

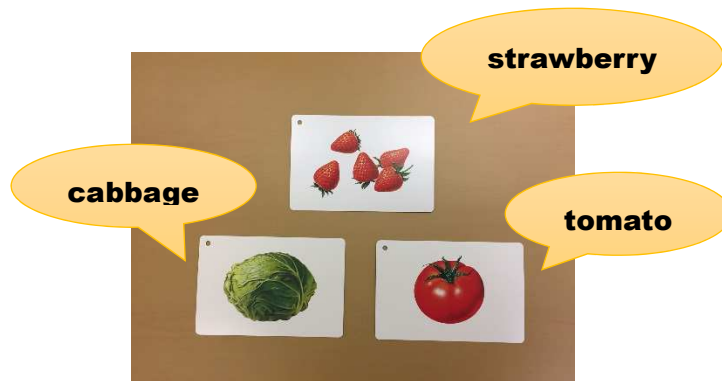
英語指導のミニアイデア（3） ～漢字など他の暗記物に応用可能～

英単語の暗記は、多くの生徒が苦手としています。何かを覚えようとする事自体がしんどかったり、なかなか覚えられなくて嫌になったりする生徒に対しては、「覚える」という行為そのものを楽しいものにして、しんどさ、辛さを軽減してあげる必要があります。「覚える」ことが勝ちにつながる簡単なゲームをすることは、このような生徒には有効です

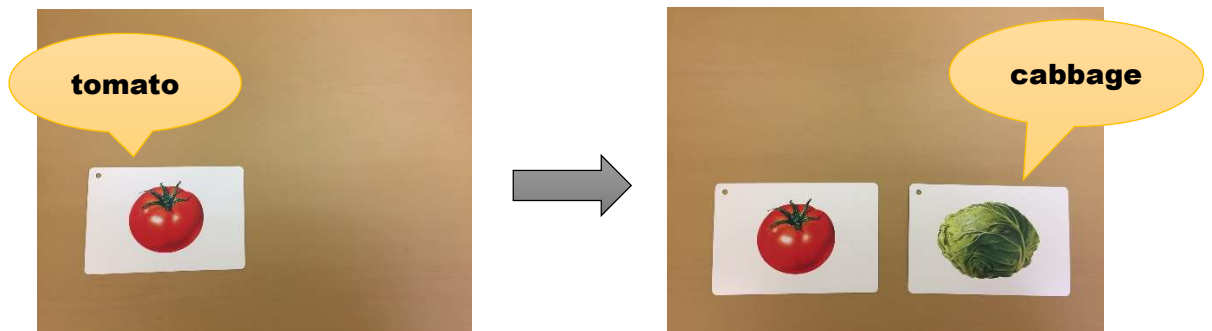
What's missing? (何がなくなった?) というゲームをご紹介します。

【カード】 英単語の意味を表す絵や日本語のカードを準備します。

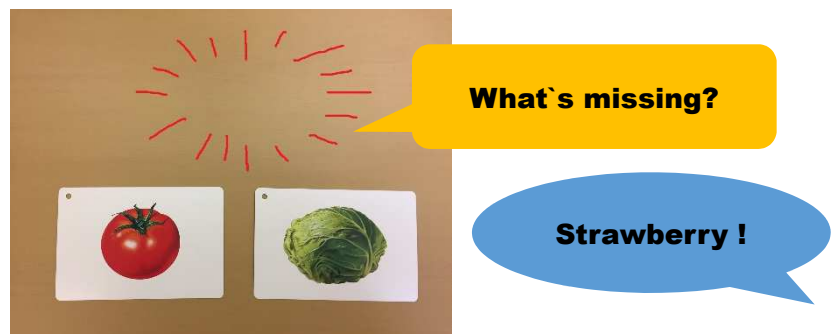
- 【遊び方】 ①カードを何枚か並べて示します。何枚は、生徒の年齢や覚える力によって調節します。
②カードを示しながら何度も英語を言います。このときに何のカードがあるかを覚えてもらいます。



- ③一度カードを全て隠して、カードの英語を言いながら一枚ずつ並べます。



- ④最後の一枚を隠したままにして、何のカードがなくなったか What's missing? といって生徒に尋ねます。



- ⑤小集団の授業であれば最初に当てた生徒の勝ち、1対1の個別授業であれば正解したらポイントをあげるなどして、正解することへのモチベーションを上げていきます。年齢や性格にあわせて工夫します。